

御津北部小学校



校章の由来

「みと」を三つの「ト」で表し、中央に「文」と「子」の字を配置した図案

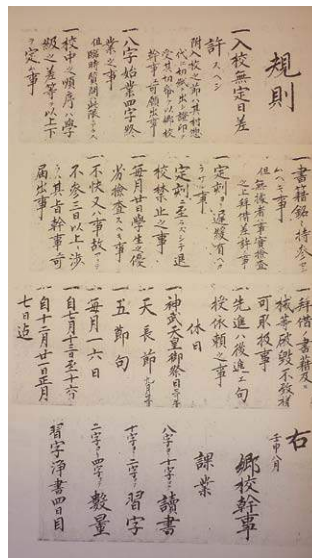
- 1872 (明 5) 郷学校創設 渡辺鑑造氏発起(4.17)学校規則制定
- 1873 (明 6) 第十中学区第48番小学校と称し、浄宝寺内に置く
- 1879 (明12) 第十中学区第14番小学広石学校と改称 学校を御津神社参籠殿に移転
- 1887 (明20) 尋常小学校広石学校と改称
- 1888 (明21) 現在地に校舎新築移転
- 1892 (明25) 御津尋常小学校と改称
- 1903 (明36) 御津尋常高等小学校と改称
- 1907 (明40) 御津北部尋常小学校と改称
- 1918 (大 7) 修学旅行開始(伊勢・名古屋) 3日間
- 1933 (昭 8) 雨天体操場(講堂)完成 二宮尊徳像建立
- 1941 (昭16) 御津北部国民学校と改称
- 1947 (昭22) 御津町立御津北部小学校と改称
- 1950 (昭25) 校歌制定
- 1960 (昭35) 鉄筋校舎完成
- 1963 (昭38) 健康優良学校全国表彰(日本一)祝賀パレード、祝賀会
- 1968 (昭43) 制服イートン型に決定
- 1971 (昭46) プール完成
- 1972 (昭47) 学校創立100周年記念行事 校訓碑建立
- 1989 (平 1) 体育館完成
- 1994 (平 6) 制服廃止 私服化決定
- 1995 (平 7) アスレチック完成
- 2004 (平16) 新校舎完成
- 2006 (平18) 海外交流開始(オーストラリア・シデナム・ヒルサイド小学校訪問)
- 2007 (平19) 豊川市と合併 豊川市立御津北部小学校と改称
- 2011 (平23) 世代間交流交通安全事業セレモニー、環境緑化モデル事業記念式典
- 2014 (平26) 新校舎建設10周年記念航空写真撮影 みと北祭りで御津北部小学校の歴史を発表



昔の学校(M21)



始業の合図の鐘(S25)



学校の規則(M5)
休日や試験の日も決められている(御津神社所蔵)



広石郷学課業表(M5)
各等級で学ぶ教科の内容が記されている(御津神社所蔵)

一金野 豊沢 山高く
三河の海 底深く
田園広き 広石に
礎かたき 御津北校

二ここに集える 我が友よ
国の教えに 従いて
あの山のごと 海のごと
品位は高く 知は深し

三その身も ついに 光るまで
蜜に雪に磨きえて
父と母とに 尽くさなん
家と国とに 尽くさなん



大正時代の児童(T12)



講堂での入学式(S48)



昔の遊具(S53)



マーチング演奏(H3)

学び舎の歴史学習会「御津北部小学校の始まり」

お話を聞いて私たちの通っている御津北部小学校はとても歴史あるいろいろな人のおかげでできた学校だということがわかりました。御津北部小学校を作った渡辺鑑造さんも人が喜ぶことをするのが好きな人で、駅を作るために自分の土地をあげたり、平壤池を作って田んぼに水を引いたりしてとてもいい人だと思いました。(6年児童感想)



全校児童201人と校舎(H26)

本校は明治の学制発布に先立って県内で一番早く開かれた三つの学校の一つで、市内では国府小学校と本校が一番古い学校と言われている。今年で創立143年となる。昭和38年には、「健康優良学校」日本一に選ばれ、町を挙げて祝賀会が催された。平成18年度よりオーストラリア・メルボルンのシデナム・ヒルサイド小学校と交流を行い、隔年で児童が訪問している。児童数は明治44年には489名であったが、平成に入り児童数も少しずつ減少している。平成27年現在の全校児童数は188名である。